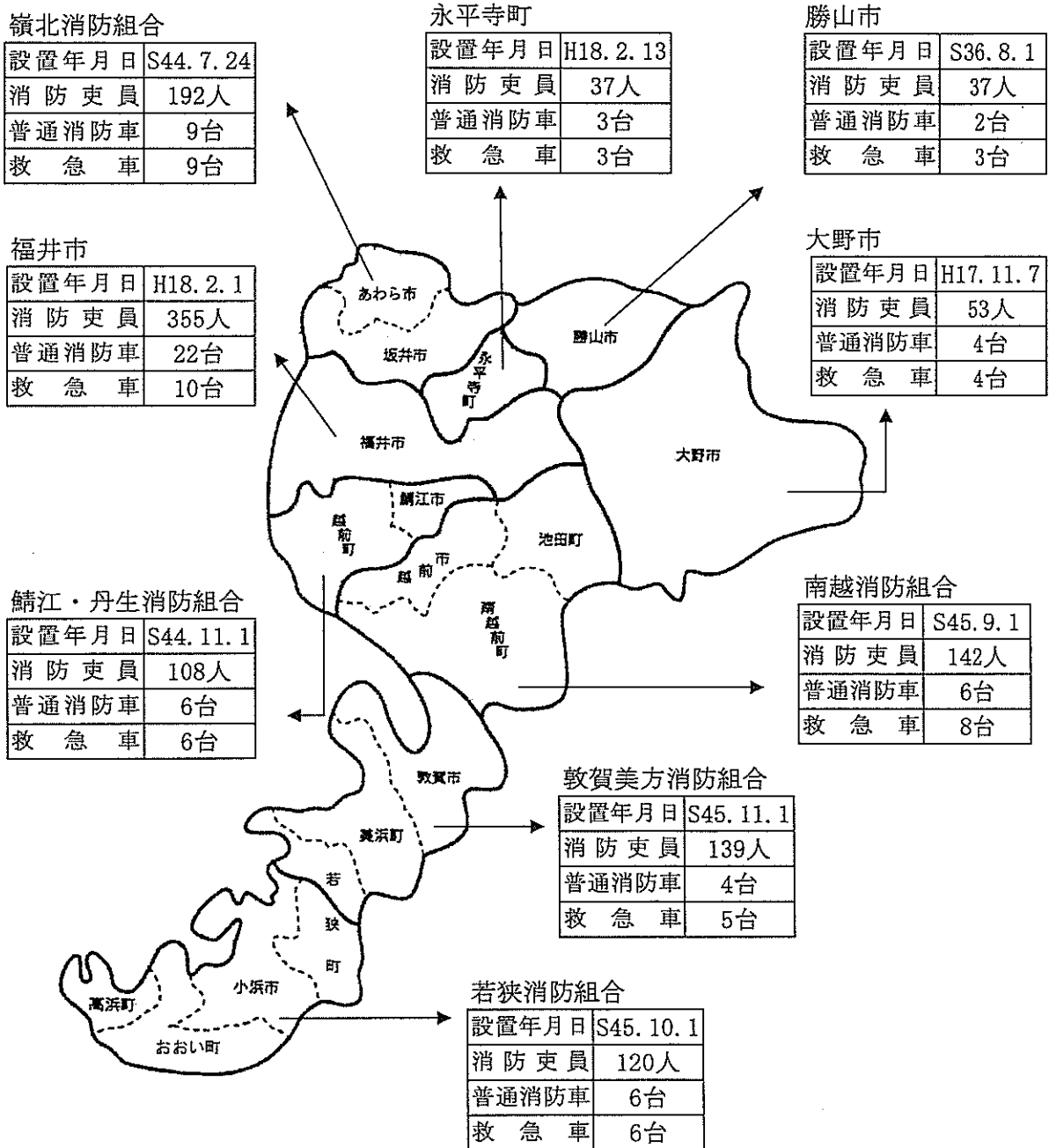


消 防 編

第1章 消防の概要

第1表 福井県常備消防体制(平成21年4月1日現在)



※普通消防車とは、普通消防ポンプ自動車であり、台数については消防団分を含まない

第2表 消防の概況表

面積（国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」H21. 4. 1現在）		4,189.59 km ²	
平成17年国勢調査 人口		821,592 人	
住民基本台帳人口（H21. 3. 31現在）		812,444 人	
住民基本台帳世帯数（H21. 3. 31現在）		270,459 世帯	
65才以上高齢者数（「福井県の高齢者人口状況 H21.4.1現在」※「住民基本台帳」および「外国人登録原簿」による市町村集計）		197,733 人	
高齢化率（「」）		24.0 %	
地域別人口	福井坂井地区（平成17年国勢調査）	413,307 人	
	奥越地区	64,804 人	
	丹南地区	194,247 人	
	嶺南地区	149,234 人	
20年火災状況	火災件数		233 件
	うち	建物火災件数	168 件
		林野火災件数	5 件
	建物焼損面積		13,751 m ²
	林野焼損面積		15 a
	損害額		670,204 千円
	うち	建物火災	660,807 千円
	死者（自殺者数内数）		12(5) 人
	負傷者		48 人
出火率（人口1万人に対する出火件数）※H19年3月末住民基本台帳人口による		2.86 件	
20年救急状況	救急出場件数		23,689 件
	うち	急病	13,615 件
		交通事故	2,905 件
		一般負傷	3,259 件
搬送人員		22,926 人	
消防本部・署所	消防本部	単独設置市	3
		単独設置町	1
		消防一部事務組合	5
	消防署数		20
	出張所数		31
	消防職員	消防吏員	1,183 人
その他の職員		25 人	
合計		1,208 人	
消防団	消防団数		18
	分団数		234
	消防団員	非常勤団員数	5,480 人
		常勤団員数	0 人
		合計	5,480 人

消 防 車 両 等	区 分		消防本部・署所	消 防 団	
		普通消防ポンプ自動車		62 台	168 台
	水槽付消防ポンプ自動車		21 台	—	
	はしご付消防ポンプ自動車		12 台	—	
	屈折はしご付消防ポンプ自動車		2 台	—	
	化学消防自動車		16 台	—	
	救 急 自 動 車		54 台	—	
	指 揮 車		28 台	—	
	救 助 工 作 車		16 台	—	
	小型動力ポンプ(付)積載車		0 台	149 台	
	小 型 動 力 ポ ン プ		34 台	180 台	
	広 報 車		28 台	—	
	資 機 材 搬 送 車		19 台	—	
	大 型 高 所 放 水 車		1 台	—	
	泡 原 液 搬 送 車		2 台	—	
	そ の 他 の 車 両		31 台	—	
消 防 水 利	消 火 栓	公 設		17,687 個	
		私 設		121 個	
	防 火 水 槽	100m ³ 以上		84 基	
		60m ³ 以上 100m ³ 未満		125 基	
		40m ³ 以上 60m ³ 未満		4,672 基	
		20m ³ 以上 40m ³ 未満		543 基	
	井 戸	公 設		91 個	
私 設		—			
そ の 他				267 個	
通 信 施 設 等	消 防 用 無 線		基地局および固定局	49 局	
			移 動 局	730 局	
	防 災 行 政 無 線	市町	同報無線	同 報 親 局	18 局
				同 報 受 信 設 備	12,762 局
			移動無線	基 地 局	36 局
				移 動 局	952 局
		県	固定系	地 上 系	31 局
				衛 星 系	79 局
		移動系	基 地 局 等	30 局	
			移 動 局 等	199 局	
	テ レ ビ 監 視 装 置				2 基
	火 災 報 知 専 用 電 話				128 回線
消 防 電 話				106 回線	

第2章 火災の実態

1 概況

平成20年中の火災発生件数は233件、死者12人、負傷者48人、損害額6億7,020万円、焼損棟数231棟、り災世帯数140世帯、り災人員398人となっており、一日当たりの損害状況は第1表のとおりで、概ね毎日183万円が灰じんに帰していることになる。

火災発生件数、損害額および死傷者数の過去10年間の推移は、第1図、第2図のとおりであり、火災発生件数においては、平成12年中が最も多く、平成20年中が最も少ない。

2 出火件数および損害額の状況

(1) 出火件数

総出火件数は233件で、これを火災種別ごとにみると、第3図のように建物火災が168件で全体の72.1%を占め、車両火災29件(12.4%)、林野火災5件(2.1%)、その他火災31件(13.3%)となっている。

また、建物火災だけでみると、第4図のように一般住宅が89件(53.0%)で最も多く、次いで工場15件(8.9%)、併用住宅8件(4.8%)、飲食店7件(4.2%)、複合用途(特定)7件(4.2%)、共同住宅6件(3.6%)となっている。

第3表の月別火災発生状況表を見ると、10月の発生件数が27件で最も多く、11月が14件と最も少ない。

第4表では、市町別の火災発生状況を示している。

(2) 損害額

損害額は、6億7,020万円で、これを火災種別ごとにみると、第5図のように建物火災が6億6,081万円で全体の98.6%を占め、次いで車両火災829万円(1.2%)となっている。火災1件当たりの損害額は288万円となる。

第3表の月別火災発生状況表をみると、3月の損害額が1億3,698万円で最も多く、9月が340万円で最も少ない。

3 出火原因

全火災の出火原因別状況を表したのが第6図であり、出火原因別損害状況を表したのが第6表である。

第6図をみると、出火原因ではこんろが最も多く37件で15.9%を占め、次いで、たばこ17件(7.3%)、放火15件(6.4%)、ストーブ10件(4.3%)、排気管9件(3.9%)、たき火8件(3.4%)、電灯・電話等の配線8件(3.4%)、放火の疑い8件(3.4%)、などとなっている。

4 火災による死者の状況

死者の死因別発生状況を表したのが第7表であり、死者の経過別、年齢別発生状況を表したのが第8表である。

第7表をみると、死因では自殺が5人、一酸化炭素中毒が3人、火傷が3人となっている。

第8表をみると、経過別でも、自殺が5人で最も多い。

また、平成20年中の死者に占める高齢者は6人で50.0%を占め、県内の人口に占める65歳以上高齢者の割合24.0%を上回っている。

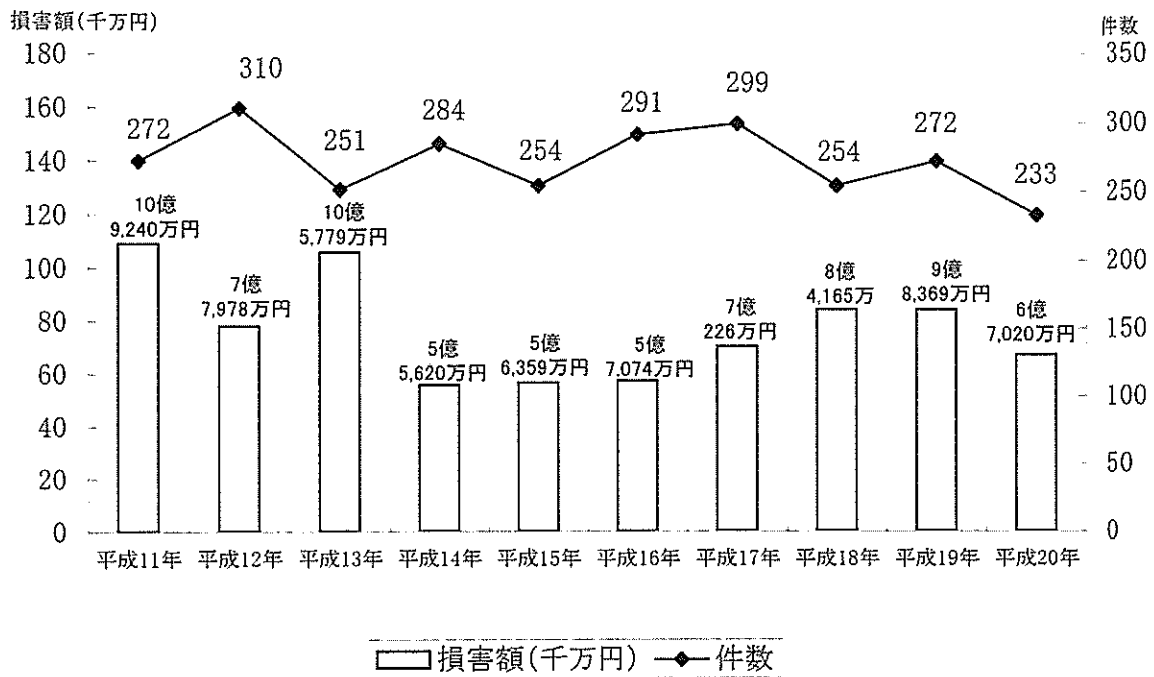
第1表 1日当たりの損害状況

区 分	単 位	平成20年 (A)	平成19年 (B)	対前年増加数 (A) - (B)
出 火 件 数	件	0.64	0.75	△0.11
損 害 額	万円	183	270	△87
焼 損 棟 数	棟	0.63	0.71	△0.08
り 災 世 帯 数	世帯	0.38	0.41	△0.03
り 災 人 員	人	1.09	1.22	△0.13

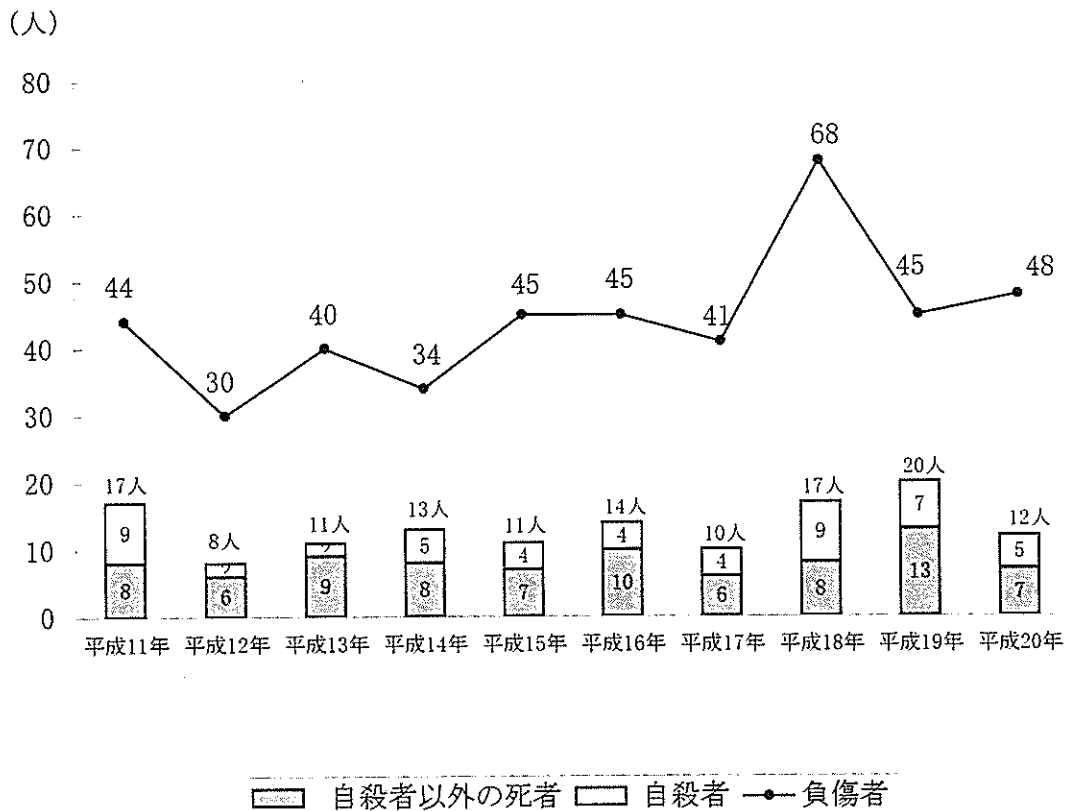
第2表 平成20年火災発生状況と前年比較表

区 分	平成20年(A)	平成19年(B)	対前年増加数 (A) - (B) = (C)	増 加 率 (C)/(B)×100(%)
総 出 火 件 数	233	272	△ 39	△ 14.3
建 物	168	178	△ 10	△ 5.6
林 野	5	10	△ 5	△ 50.0
車 両	29	44	△ 15	△ 34.1
船 舶	0	0	0	-
そ の 他	31	40	△ 9	△ 22.5
焼 損 棟 数(棟)	231	259	△ 28	△ 10.8
全 焼	51	55	△ 4	△ 7.3
半 焼	23	22	1	4.5
部 分 焼	77	75	2	2.7
ぼ や	80	107	△ 27	△ 25.2
り 災 世 帯 数(世帯)	140	150	△ 10	△ 6.7
全 損	40	32	8	25.0
半 損	19	16	3	18.8
小 損	81	102	△ 21	△ 20.6
り 災 人 員(人)	398	447	△ 49	△ 11.0
建 物 焼 損 面 積(m ²)	13,751	11,087	2,664	24.0
林 野 焼 損 面 積(a)	15	238	△ 223	△ 93.7
損 害 額 合 計(千円)	670,204	983,689	△ 313,485	△ 31.9
建 物	660,807	938,071	△ 277,264	△ 29.6
林 野	413	216	197	91.2
車 両	8,289	41,456	△ 33,167	△ 80.0
船 舶	0	0	0	-
そ の 他	690	3,946	△ 3,256	△ 82.5
爆 発	5	0	5	500.0
死 者(人)	12	20	△ 8	△ 40.0
()は放火自殺者内数	(5)	(7)	(△ 2)	(△ 28.6)
建 物	7 (2)	15 (4)	△ 8 (△ 2)	△ 53.3 (△ 50.0)
林 野	0	1	△ 1	-
車 両	3 (2)	2 (2)	1 0	50.0 (0.0)
船 舶	0	0	0	-
そ の 他	2 (1)	2 (1)	0 0	0.0 (0.0)
負 傷 者(人)	48	45	3	6.7
建 物	41	36	5	13.9
林 野	1	1	0	-
車 両	1	3	△ 2	△ 66.7
船 舶	0	0	0	-
そ の 他	5	5	0	0.0
出 火 率 (人口1万人に対する出火件数)	2.86	3.32		

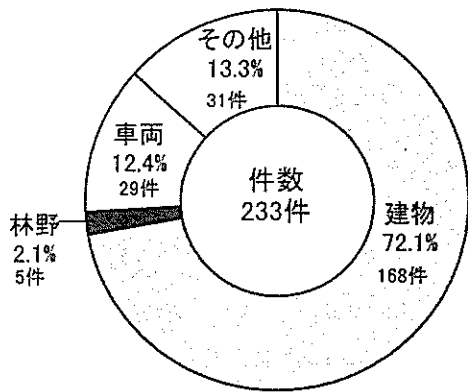
第1図 過去10年間の出火件数と損害額の推移



第2図 過去10年間の死傷者数の推移

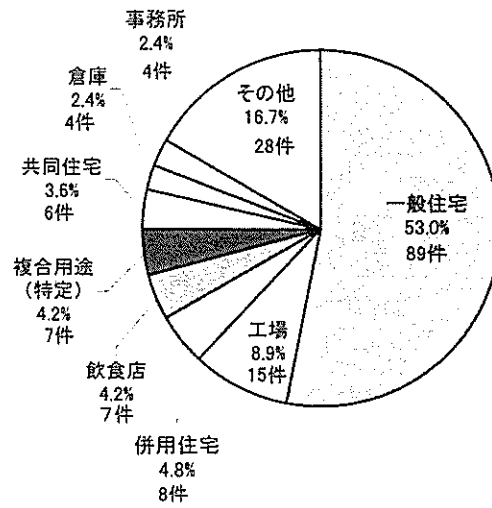


第3図 火災発生件数の内訳



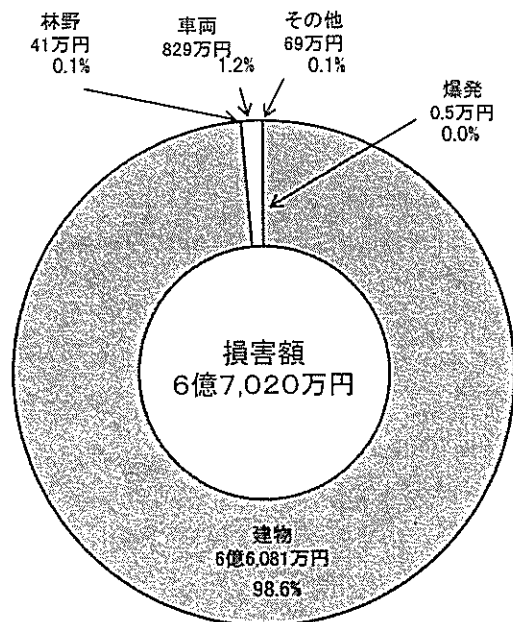
□ 建物 ■ 林野 □ 車両 □ 船舶 □ その他

第4図 うち建物火災件数の内訳



□ 一般住宅 □ 併用住宅 □ 複合用途(特定) □ 倉庫 □ その他
 □ 工場 □ 飲食店 □ 共同住宅 □ 事務所

第5図 損害額の内訳



□ 建物 ■ 林野 □ 車両 □ 船舶 □ その他 □ 爆発

第3表 平成20年月別火災発生状況表

月	出火件数(件)						焼損棟数(棟)				焼損面積		り災世帯数(世帯)			り災人員(人)	死()内は放火自殺者(人)	負傷者(人)	損害額(千円)								
	合計	建物	林野	車両	船舶	その他	合計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	建物(m ²)	林野(a)	合計	全				半	小	合計	建物	林野	車両	船舶	その他	爆発
1	18	14	0	2	0	2	18	5	2	7	4	975	0	9	2	1	6	26	2(2)	5	57,605	57,389	0	68	0	148	0
2	19	12	0	6	0	1	17	3	3	6	5	592	0	9	1	1	7	27	2(1)	0	42,993	40,268	0	2,725	0	0	0
3	18	17	0	0	0	1	22	5	2	5	10	1,300	0	11	3	2	6	26	2(1)	6	136,980	136,655	0	0	0	325	0
4	18	11	1	3	0	3	21	3	2	9	7	828	1	16	3	2	11	47	0(0)	3	36,131	35,740	0	365	0	26	0
5	21	12	1	2	0	6	13	3	0	6	4	357	6	8	2	0	6	25	0(0)	3	26,459	25,795	6	575	0	83	0
6	21	12	1	4	0	4	20	5	0	9	6	587	3	8	2	2	4	18	1(0)	4	29,848	28,347	0	1,496	0	5	0
7	18	13	1	1	0	3	13	1	1	2	9	299	3	7	1	1	5	26	1(0)	3	24,091	23,558	407	120	0	1	5
8	19	15	0	2	0	2	19	7	0	8	4	883	0	9	3	0	6	26	1(1)	3	55,262	54,885	0	377	0	0	0
9	16	6	1	4	0	5	7	0	2	1	4	60	2	3	0	1	2	8	0(0)	1	3,403	2,487	0	910	0	6	0
10	27	24	0	2	0	1	37	12	4	12	9	5,109	0	26	10	2	14	75	1(0)	11	111,194	110,050	0	1,144	0	0	0
11	14	13	0	0	0	1	19	2	3	6	8	569	0	13	1	4	8	42	0(0)	4	53,831	53,831	0	0	0	0	0
12	24	19	0	3	0	2	25	5	4	6	10	2,192	0	21	12	3	6	52	2(0)	5	92,407	91,802	0	509	0	96	0
計	233	168	5	29	0	31	231	51	23	77	80	13,751	15	140	40	19	81	398	12(5)	48	670,204	660,807	413	8,289	0	690	5

第4表 市町別火災状況

区分	出火件数(件)							焼損棟数(棟)				り災世帯数(世帯)			り災人員(人)		
	計	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	計	全焼	半焼	部分焼	ぼや	計	全損		半損	小損
福井市	92	64	3	10	0	0	15	82	16	6	27	33	55	15	3	37	163
敦賀市	19	12	0	5	0	0	2	17	5	1	5	6	12	4	0	8	33
小浜市	2	2	0	0	0	0	0	2	1	1	0	0	2	1	1	0	4
大野市	11	7	1	2	0	0	1	10	3	1	4	2	6	1	1	4	17
勝山市	6	5	0	0	0	0	1	5	2	1	0	2	2	1	0	1	12
鯖江市	18	14	0	2	0	0	2	18	3	2	7	6	10	1	4	5	24
あわら市	7	6	0	0	0	0	1	6	2	0	1	3	2	0	0	2	3
越前市	30	26	0	2	0	0	2	34	6	5	14	9	14	2	4	8	45
坂井市	26	18	0	5	0	0	3	37	7	3	15	12	29	12	4	13	76
市計	211	154	4	26	0	0	27	211	45	20	73	73	132	37	17	78	377
永平寺町	5	3	1	0	0	0	1	5	0	0	1	4	2	0	0	2	4
池田町	2	2	0	0	0	0	0	5	2	0	1	2	2	2	0	0	5
南越前町	3	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
越前町	2	2	0	0	0	0	0	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0
美浜町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高浜町	3	2	0	0	0	0	1	2	0	1	0	1	1	0	1	0	5
おおい町	4	3	0	1	0	0	0	3	2	1	0	0	2	1	1	0	6
若狭町	3	2	0	0	0	0	1	3	1	1	1	0	1	0	0	1	1
(内訳)																	
旧三方町 敦賀美浜消防管轄	1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1	1
旧上中町 若狭消防管轄	2	1	0	0	0	0	1	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0
町計	22	14	1	3	0	0	4	20	6	3	4	7	8	3	2	3	21
県計	233	168	5	29	0	0	31	231	51	23	77	80	140	40	19	81	398

若狭町は、旧三方町と旧若狭町では消防の管轄が異なるため、内訳を記載した。

期間:平成20年1月1日～12月31日

死傷者数(人)		焼 損 面 積			損 害 額(千円)						
死 者	負 傷 者	建 物 床 (㎡)	建 物 表 (㎡)	林 野 (a)	合 計	建 物	林 野	車 両	船 舶	そ の 他	爆 発
4	12	3,498	125	6	228,156	225,107	407	2,472	0	170	0
1	9	723	9	0	34,594	33,715	0	874	0	5	0
0	1	183	0	0	7,191	7,191	0	0	0	0	0
0	3	911	56	3	28,907	28,087	0	820	0	0	0
0	3	449	2	0	38,131	38,051	0	0	0	80	0
0	7	569	87	0	58,863	58,367	0	476	0	20	0
0	0	254	5	0	7,640	7,640	0	0	0	0	0
2	5	1,685	85	0	107,146	106,737	0	404	0	0	5
3	6	4,423	123	0	121,830	118,898	0	2,756	0	176	0
10	46	12,695	492	9	632,458	623,793	407	7,802	0	451	5
0	0	9	1	6	1,539	1,465	6	0	0	68	0
0	0	667	14	0	15,601	15,461	0	0	0	140	0
1	0	0	0	0	212	0	0	212	0	0	0
0	0	55	13	0	358	358	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	1	48	0	0	4,291	4,291	0	0	0	0	0
1	1	176	43	0	9,739	9,464	0	275	0	0	0
0	0	101	5	0	6,006	5,975	0	0	0	31	0
0	0	15	5	0	2,345	2,345	0	0	0	0	0
0	0	86	0	0	3,661	3,630	0	0	0	31	0
2	2	1,056	76	6	37,746	37,014	6	487	0	239	0
12	48	13,751	568	15	670,204	660,807	413	8,289	0	690	5

第5表 市町別月別火災発生件数、損害額および出火率

区 分	総計		1月		2月		3月		4月		5月		6月	
	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)	件数	損害額 (千円)
福井市	92	228,156	6	18,692	7	23,970	6	54,920	9	156	8	4,437	4	1,344
敦賀市	19	34,594	2	1,148	2	267	2	14,557	0	0	4	844	0	0
小浜市	2	7,191	0	0	0	0	1	848	1	6,343	0	0	0	0
大野市	11	28,907	1	22,707	0	0	1	2	0	0	1	26	2	0
勝山市	6	38,131	1	2,150	0	0	2	17,972	0	0	0	0	2	216
鯖江市	18	58,863	0	0	1	287	1	286	3	382	3	13,613	3	5,887
あわら市	7	7,640	0	0	1	6,441	0	0	0	0	1	144	2	945
越前市	30	107,146	5	4,909	1	2	1	40,309	1	243	1	109	4	2,931
坂井市	26	121,830	0	0	2	2,169	3	592	1	20,895	1	7,264	2	16,164
市 計	211	632,458	15	49,606	14	33,136	17	129,486	15	28,019	19	26,437	19	27,487
永平寺町	5	1,539	1	83	1	1,434	0	0	0	0	1	6	0	0
池田町	2	15,601	0	0	0	0	1	7,494	1	8,107	0	0	0	0
南越前町	3	212	0	0	0	0	0	0	2	5	0	0	0	0
越前町	2	358	0	0	0	0	0	0	0	0	1	16	0	0
美浜町	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
高浜町	3	4,291	1	4,275	1	0	0	0	0	0	0	0	1	16
おおい町	4	9,739	1	3,641	2	4,793	0	0	0	0	0	0	0	0
若狭町	3	6,006	0	0	1	3,630	0	0	0	0	0	0	1	2,345
(内訳)														
旧三方町 <small>敦賀市消防管轄</small>	1	2,345	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2,345
旧上中町 <small>若狭消防管轄</small>	2	3,661	0	0	1	3,630	0	0	0	0	0	0	0	0
町 計	22	37,746	3	7,999	5	9,857	1	7,494	3	8,112	2	22	2	2,361
県 計	233	670,204	18	57,605	19	42,993	18	136,980	18	36,131	21	26,459	21	29,848

若狭町は、旧三方町と旧若狭町では消防の管轄が異なるため、内訳を記載した。

出火率(人口1万人に対する出火件数)は、平成20年3月31日現在の住民基本台帳人口により算定

期間:平成20年1月1日～12月31日

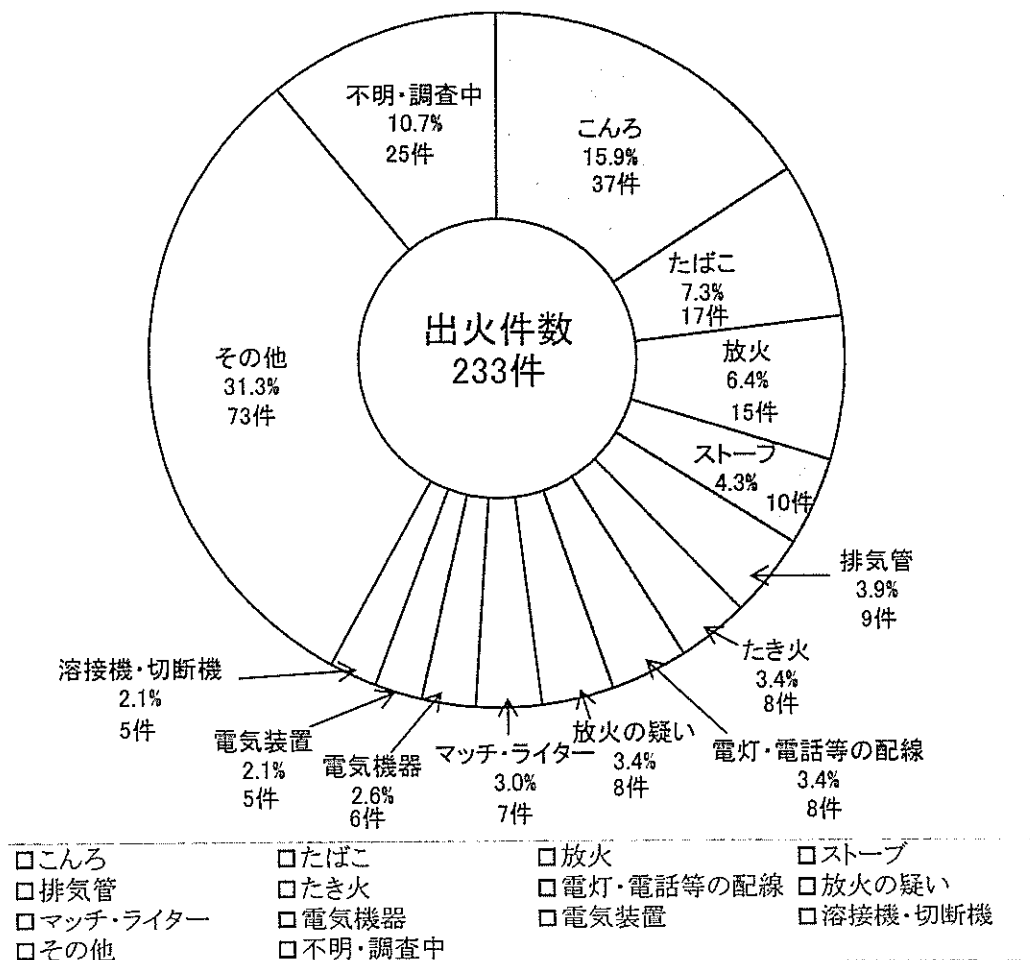
7月		8月		9月		10月		11月		12月		出火率 (人口 1万人に 対する 出火件数)
件 数	損害額 (千円)	件 数	損害額 (千円)	件 数	損害額 (千円)	件 数	損害額 (千円)	件 数	損害額 (千円)	件 数	損害額 (千円)	
11	8,471	6	26,361	10	569	13	49,044	4	5,487	8	34,705	3.45
0	0	1	13	2	20	5	17,708	0	0	1	37	2.80
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.63
0	0	2	269	0	0	2	708	1	762	1	4,433	2.90
0	0	1	17,793	0	0	0	0	0	0	0	0	2.24
1	11	0	0	0	0	2	50	2	21,170	2	17,177	2.66
0	0	1	0	0	0	1	95	0	0	1	15	2.26
3	14,296	3	9,559	2	2,446	1	221	6	26,412	2	5,709	3.58
1	1	3	718	2	368	3	43,368	1	0	7	30,291	2.77
16	22,779	17	54,713	16	3,403	27	111,194	14	53,831	22	92,367	2.98
1	7	0	0	0	0	0	0	0	0	1	9	2.51
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5.82
0	0	1	207	0	0	0	0	0	0	0	0	2.45
0	0	1	342	0	0	0	0	0	0	0	0	0.82
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.00
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2.62
1	1,305	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4.46
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	31	1.78
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	31	
2	1,312	2	549	0	0	0	0	0	0	2	40	2.03
18	24,091	19	55,262	16	3,403	27	111,194	14	53,831	24	92,407	2.86

第6表 全火災の出火原因別損害状況表

期間:平成20年1月1日～12月31日

出火原因	出火件数(件)	焼損床面積(m ²)	焼損棟数(棟)	り災世帯数(世帯)	損害額(千円)
こ ん ろ	37	974	47	35	52,756
た ば こ	17	1,088	21	17	71,552
放 火	15	7	8	5	1,830
ス ト ー プ	10	718	20	17	62,426
排 気 管	9	0	1	0	3,450
た き 火	8	202	4	1	3,346
電灯・電話等の配線	8	487	6	4	42,650
放 火 の 疑 い	8	431	9	3	48,529
マッチ・ライター	7	12	5	1	1,014
電 気 機 器	6	55	6	5	467
電 気 装 置	5	0	3	0	891
溶接機・切断機	5	0	3	1	24
そ の 他	73	2,659	59	23	172,454
不 明 ・ 調 査 中	25	7,118	39	28	208,815
合 計	233	13,751	231	140	670,204

第6図 全火災の出火原因別状況



第7表 死者の死因別発生状況表

火災種別 \ 死因	一酸化炭素 中毒・窒息	火傷	自殺	その他	不明	合計(人)
建物火災	2	2	2	0	1	7
林野火災	0	0	0	0	0	0
車両火災	1	0	2	0	0	3
その他火災	0	1	1	0	0	2
合計(人)	3	3	5	0	1	12

第8表 死者の経過別・年齢別発生状況表

経過別 \ 年齢別(歳)	0～ 5	6～ 10	11～ 20	21～ 30	31～ 40	41～ 50	51～ 60	61～ 64	65～ 70	71～ 80	81～	不明	合計(人)
熟睡等により 発見遅れる													0
身体不自由等により ほとんど避難できず													0
延焼拡大早期により 避難できず											1		1
逃げれば逃げられ たが機会を失する										1			1
避難行動を起こし たが逃げ切れず													0
出火後再進入													0
着衣着火						1							1
殺人・自殺				1			2	1	1 (1)				5 (1)
その他										1			1
不明・調査中							1			2 (1)			3 (1)
合計(人)	0	0	0	1	0	1	3	1	1 (1)	4 (1)	1	0	12 (2)

※()内は一人暮らし高齢者数で内数

第3章 救急業務の実態

1 救急体制

災害により生じた事故もしくは屋外および公衆の出入りする場所、または屋内において生じた事故で迅速に搬送する手段がない場合に傷病者を医療機関等へ搬送する業務が救急業務であるが、平成21年4月1日現在、第1表のとおり、救急自動車54台(うち高規格救急自動車41台)、救急隊員567名(うち救急救命士172名)で救急業務にあたっている。

2 救急医療体制

救急隊が搬送する傷病者を受け入れる救急告示医療機関数は、平成21年4月1日現在、第2表のとおり63施設である。

3 救急活動状況

救急活動状況を表したのが第3表であり、救急出場件数は23,689件、搬送人員は22,926人となっている。県内1日あたりの出場件数は約65件となり、約22分に1回の割合で救急隊が出場したことになる。

過去10年間の出場件数および搬送人員の推移を表したのが第1図であり、出場件数、搬送人員ともにほぼ毎年増加しているが、平成20年中は前年より減少に転じた。

出場件数、搬送人員の事故種別内訳を表したのが第2図、第3図であり、出場件数の事故種別内訳では、急病が13,615件で、全体の57.5%を占め、次いで一般負傷3,259件(13.8%)、交通事故2,905件(12.3%)などとなっている。搬送人員では急病が12,798人で全体の54.0%を占め、次いで交通事故3,490人(15.2%)、一般負傷3,139人(13.7%)などとなっている。

第1表 救急体制状況表

平成21年4月1日現在

消防(局)本部名	救急自動車			救急隊員					
	高規格救急車	通常型	合計	専任		兼任		合計	
				救急救命士		救急救命士		救急救命士	
福井市	5	5	10	46	21	27		73	21
大野市	2	2	4			46	14	46	14
勝山市	2	1	3			26	8	26	8
永平寺町	2	1	3			37	8	37	8
嶺北消防組合	8	1	9			98	32	98	32
鯖江・丹生消防組合	6	0	6			98	25	98	25
南越消防組合	6	2	8	6	6	91	18	97	24
敦賀美方消防組合	5	0	5	30	19	15		45	19
若狭消防組合	5	1	6	9	6	38	15	47	21
合計	41	13	54	91	52	476	120	567	172

第2表 医療機関状況表

平成21年4月1日現在

告示別	種別	国・公立	公的	私的		合計
				病院	診療所	
救急告示医療機関		8	6	30	19	63
その他の医療機関		12	11	29	511	563
合計		20	17	59	530	626

第3表 救急活動状況

(平成20年中)

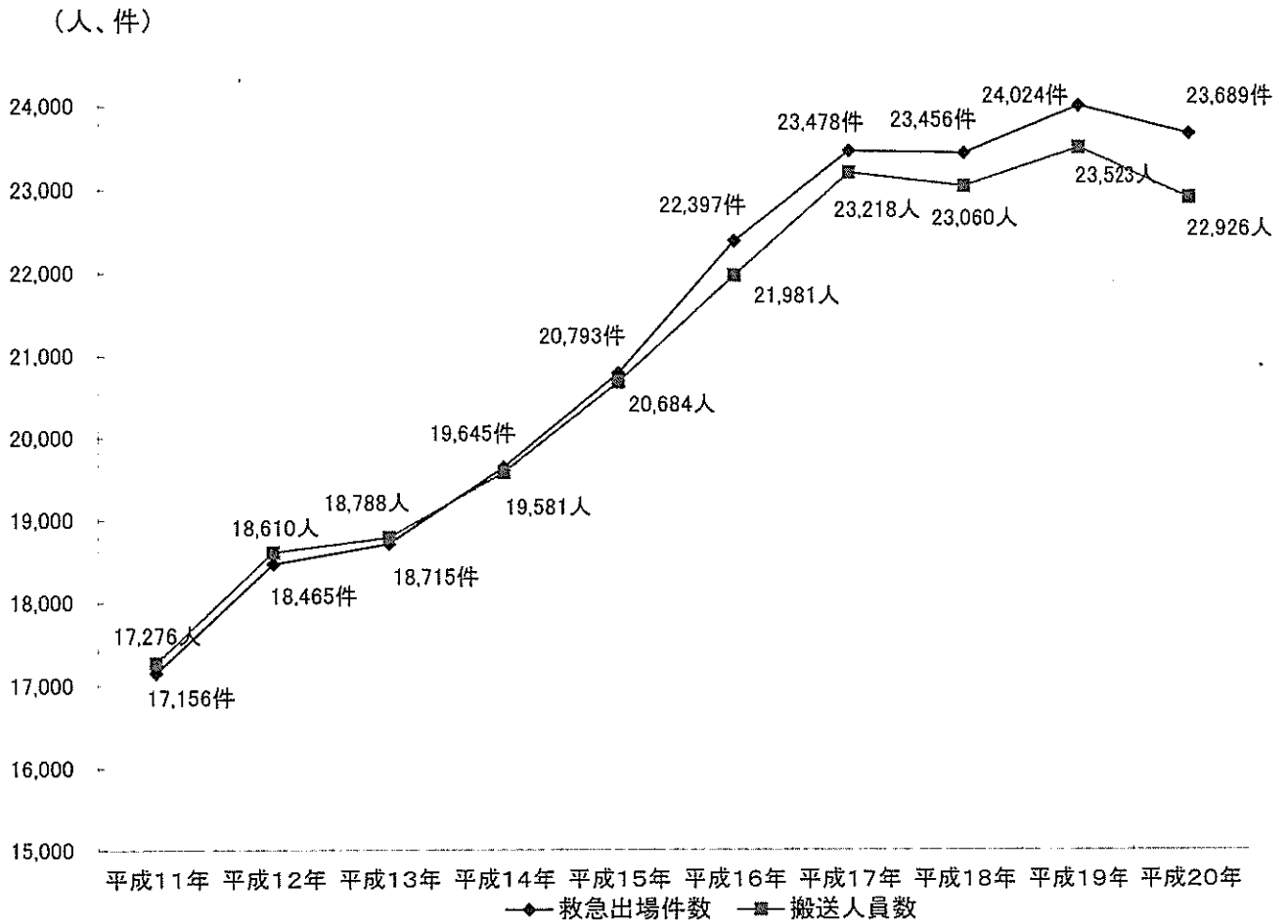
	合計	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自行損傷	急病	その他
救急出場件数	23,689	122	6	74	2,905	266	239	3,259	88	382	13,615	2,733
搬送人員	22,926	43	9	43	3,490	257	246	3,139	75	261	12,798	2,565

第4表 高速自動車道における救急活動状況表

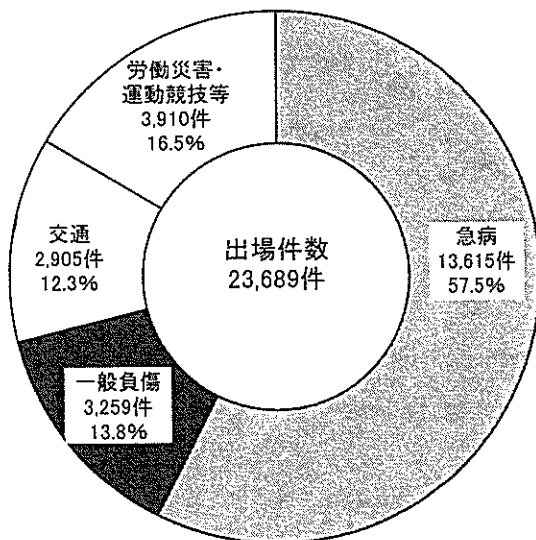
(平成20年中)

高速道路名	北陸自動車道										舞鶴若狭自動車道	計	
	嶺北消防本部		福井市消防局		鯖江・丹生消防本部		南越消防本部		敦賀美方消防本部				若狭消防本部
I C 名	金津	丸岡	福井北	福井	鯖江	武生	今庄	敦賀	敦賀	敦賀	小浜西	大飯浜	
救急出動数	10	11	0	11		6	8	26		23	0	3	98
搬送人員	13	10	0	11		7	6	29		29	0	4	109

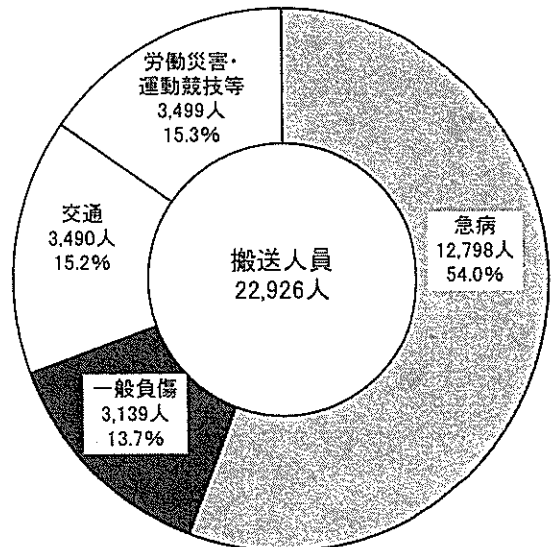
第1図 過去10年間の救急活動の推移



第2図 出場件数の事故種別内訳



第3図 搬送人員の事故種別内訳



第4章 予 防 行 政 の 概 況

1 防火対象物定期点検報告制度

不特定多数の人が出入りするなど一定の防火対象物について、所有者や賃借人等のうち管理について権原を有する人が、火災予防のために資格者による定期点検を行い、その結果を消防機関へ報告する制度である。

この制度による平成20年4月1日から平成21年3月31日までの状況は第1表のとおりである。

第1表 防火対象物定期点検報告制度実施状況表

防火対象物の区分			点検を要する 防火対象物数		点検報告済 防火対象物数		特例認定済 防火対象物数	
			第1号該当	第2号該当	第1号該当	第2号該当	第1号該当	第2号該当
1	イ	劇場、映画館、演芸場、観覧場	32	0	15	0	9	0
	ロ	公会堂、集会場	224	1	100	0	59	0
2	イ	キャバレー、カフェ、ナイトクラブ等	0	0	0	0	0	0
	ロ	遊技場、ダンスホール	56	0	33	0	0	0
	ハ	性風俗営業店舗等	0	1	0	0	0	0
	ニ	カラオケボックス等	1	1	1	1	0	0
3	イ	待合、料理店等	1	14	0	1	0	0
	ロ	飲食店	16	54	8	4	1	0
4		百貨店、マーケット、物品販売店舗、 展示場	144	40	87	2	27	2
5	イ	旅館、ホテル、宿泊所等	46	102	18	36	21	23
6	イ	病院、診療所、助産所	35	14	18	6	13	2
	ロ	老人福祉施設、有料老人ホーム、 精神障害者社会復帰施設等	6	2	2	1	4	0
	ハ	幼稚園、盲学校、聾学校、養護学校	1	1	1	0	0	0
9	イ	公衆浴場のうち、蒸気浴場、熱気浴場等	3	1	1	0	1	0
16	イ	複合用途防火対象物のうち、その一部が上記に 該当する用途に供されているもの	194	65	91	4	56	3
16の2		地下街	0	0	0	0	0	0
合 計			759	296	375	55	191	30

【備考】

- ・点検報告済防火対象物とは、1年に1回、防火対象物点検資格者による点検報告が必要なもので、点検の結果、点検基準に適合していると認められた防火対象物。「防火基準点検済証」を表示することができる。
- ・特例認定済防火対象物とは、一定の要件を満たしているもので、申請によって点検報告の義務が3年間免除される防火対象物。「防火優良認定証」を表示することができる。
- ・第1号該当とは、収容人員が300人以上の防火対象物
- ・第2号該当とは、収容人員が30人以上300人未満の防火対象物で次の要件に該当する防火対象物
 - 特定用途部分が地階または3階以上に存するもの（避難階は除く）
 - 階段が2以上設けられていないもの
- ・調査基準日…平成21年3月31日
防火対象物の区分については、消防法施行令別表第1は改正されているが（平成19年6月13日公布・平成21年4月1日施行）、調査基準日現在の内容で記載している。
- ・調査期間……平成20年4月1日～平成21年3月31日

2 消防設備士試験・講習の状況

消防設備士は、甲種・乙種合わせて847人の受験者に対して321人が合格し、合格率は37.9%であった。その状況は第2表のとおりである。

また、免状所有者に対する義務講習は590人が受講した。その状況は第3表のとおりである。

第2表 消防設備士試験実施状況表

試験日：平成20年8月24日（日）
平成21年2月 8日（日）

区 分	平成20年度								免状交付延べ数	
	受験者数（人）		合格人数（人）		合格率（%）		免状交付数			
	甲種	乙種	甲種	乙種	甲種	乙種	甲種	乙種	甲種	乙種
特 類	11		1		9.1%		1		4	
第1類	97	21	22	10	22.7%	47.6%	22	10	1,045	259
第2類	20	4	7	2	35.0%	50.0%	7	2	276	73
第3類	26	2	8	1	30.8%	50.0%	8	1	190	48
第4類	199	125	49	50	24.6%	40.0%	49	50	2,268	756
第5類	24	15	12	8	50.0%	53.3%	13	8	225	85
第6類		158		65		41.1%		64		1,546
第7類		145		86		59.3%		85		2,217
計	377	470	99	222	26.3%	47.2%	100	220	4,008	4,984

第3表 消防設備士義務講習実施状況表

区 分	受 講 対 象 者 区 分	受講者数（人）	実 施 年 月 日
消 火 設 備	第1類、第2類、第3類 消防設備士	147	平成20年10月21日
避難設備・消火器	第5類、第6類（乙） ”	145	平成20年10月22日
警 報 設 備	第4類、第7類（乙） ”	298	平成20年10月28日
合 計		590	

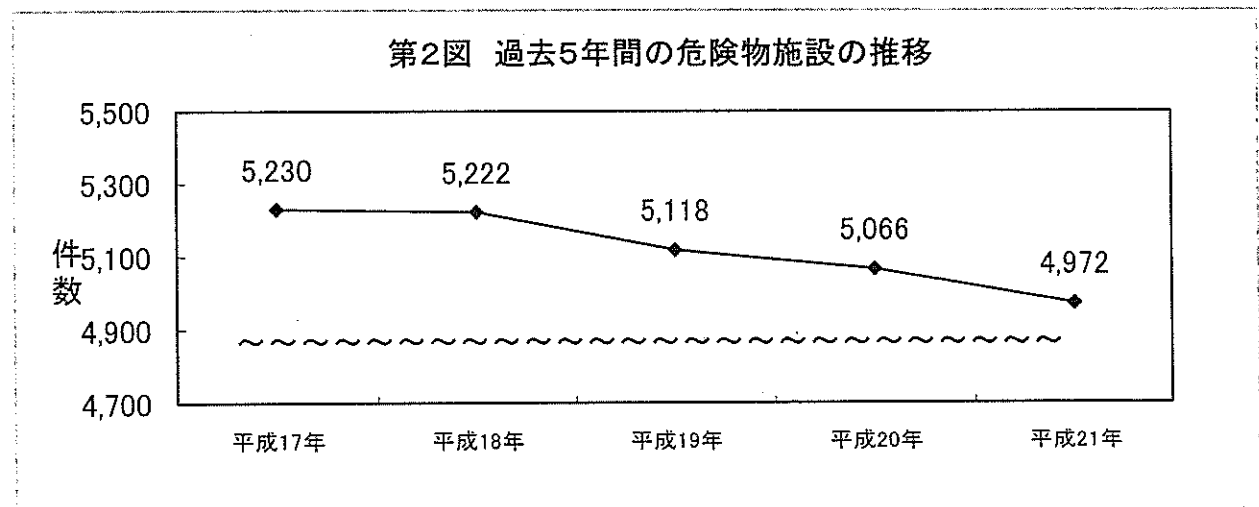
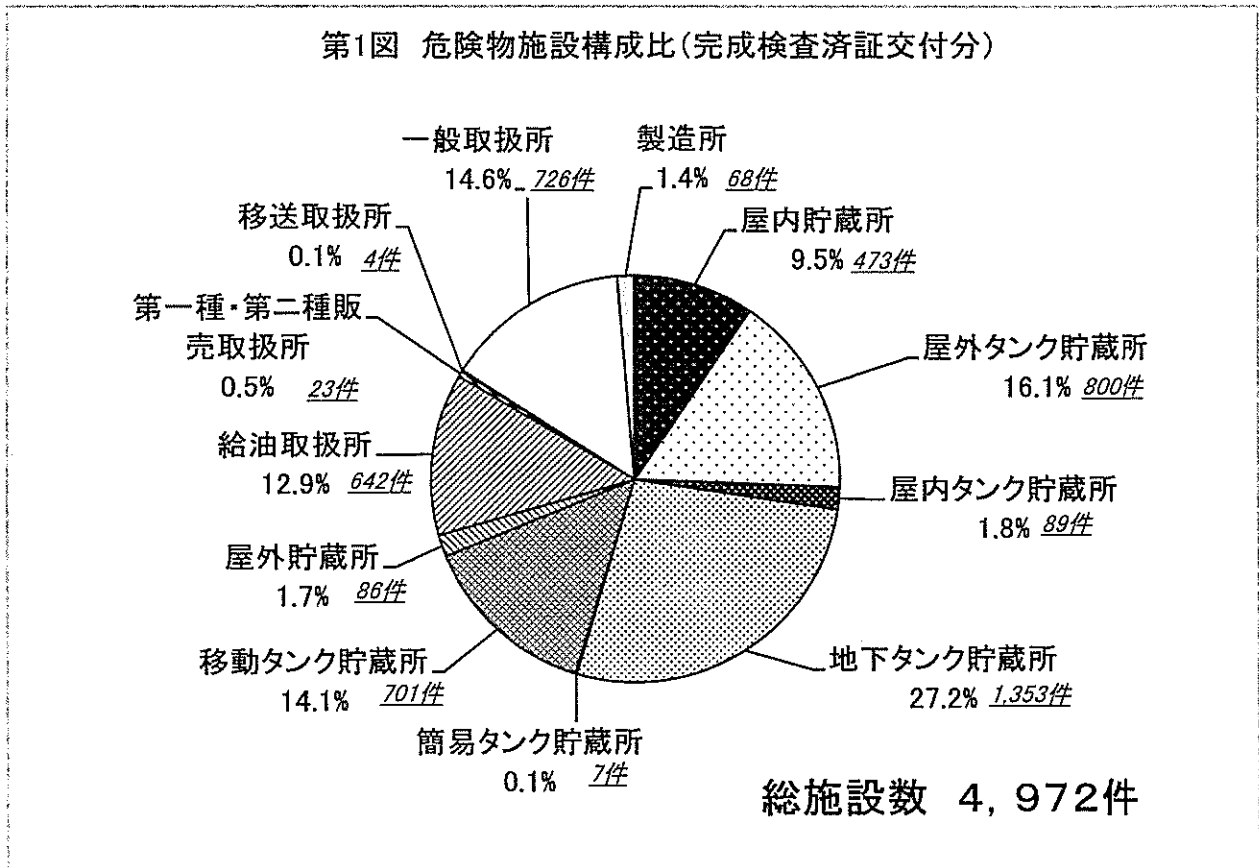
第5章 危険物規制

1 概況

(1) 危険物規制は、福井市、大野市、勝山市および永平寺町においては当該市町が、またその他の市町においてはそれぞれの加入する消防組合において行なわれている。

なお、県内の総施設数は第1図のとおりである。(平成21年3月31日現在)

(2) 危険物の総施設数の推移は第2図のとおり減少傾向であり、前年に対し94件減少している。



第1表 施設別危険物施設数

平成21年3月31日現在

危険物施設の別 消防(局)本部名	製 造 所 (A)	貯 蔵 所										取 扱 所					合 計 (A+B+C)	事 業 所	
		屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	準 特 定 屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	特 定 屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	小 計 (B)	給 油 取 扱 所	第 一 種 販 売 取 扱 所	第 二 種 販 売 取 扱 所	移 送 取 扱 所	一 般 取 扱 所			小 計 (C)
福 井 市	17	116	188	5	20	35	373	1	201	20	934	168	11	1	1	165	346	1,297	813
大 野 市	1	10	32				74		39	2	157	41				33	74	232	138
勝 山 市	2	7	32			2	66		22	3	132	25				24	49	183	106
永 平 寺 町		8	5			2	28		14		57	10				15	25	82	50
嶺北消防組合	24	88	179	4	36	13	243		174	20	717	104			2	195	301	1,042	384
鯖江・丹生消防組合	5	62	83	1		8	148		61	9	371	54	4	4		64	126	502	321
南越消防組合	15	77	125			15	181	2	70	16	486	81	2			78	161	662	325
敦賀美方消防組合	3	66	111	8	8	11	143		72	12	415	101			1	88	190	608	244
若狭消防組合	1	39	45			3	97	4	48	4	240	58	1			64	123	364	177
合 計	68	473	800	18	64	89	1,353	7	701	86	3,509	642	18	5	4	726	1,395	4,972	2,558

- 注：1 貯蔵所および取扱所の区分は危険物の規制に関する政令の区分による（以下の表においても同様）。
 2 本表には、設置を許可した施設のうち、完成検査済証を交付した施設数から廃止届を受理した施設数を除いた数を記載（以下の表においても同様）。
 3 準特定屋外タンク貯蔵所には、屋外タンク貯蔵所のうち、貯蔵し、または取り扱う液体の危険物の最大数量が五百リットル以上千リットル未満のものを記載（以下の表においても同様）。
 4 特定屋外タンク貯蔵所数は、屋外タンク貯蔵所のうち、貯蔵し、または取り扱う液体の危険物の最大数量が千リットル以上のものを記載（以下の表においても同様）。
 5 事業所数は、危険物施設を有する事業所の数を記載。

第2表 指定数量別・類別危険物施設数

平成21年3月31日現在

危険物施設の別 数量別・類別	製造所 (A)	貯蔵所										取扱所					合計 (A+B+C)		
		屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	※特定屋外タンク貯蔵所	特定屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計(B)	給油取扱所	第一種販売取扱所	第二種販売取扱所	移送取扱所	一般取扱所		小計(C)	
5倍以下	6	231	160			63	816	6	480	27	1,783	34	16			337	387	2,176	
5倍を超えて10倍以下	6	94	134			23	295	1	31	29	607	62	2			181	245	858	
10 " 50 "	32	91	269			3	190		39	27	619	156		5		128	289	940	
50 " 100 "	13	22	79				30		144	3	278	116				38	154	445	
100 " 150 "	3	17	32				11		6		66	87				16	103	172	
150 " 200 "		7	8	1	3		6				21	88				9	97	118	
200 " 1,000 "	8	9	52	13	3		5		1		67	99			1	11	111	186	
1,000 " 5,000 "		2	23	4	17						25					2	2	27	
5,000 " 10,000 "			4		2						4					2	2	6	
10,000倍を超えるもの			39		39						39					3	2	44	
合計	68	473	800	18	64	89	1,353	7	701	86	3,509	642	18	5	4	726	1,395	4,972	
単独	第1類		11								11					1	1	12	
	第2類	1	6								6					2	2	9	
	第3類		2								2					3	3	5	
	第4類	54	409	798	18	64	89	1,353	7	701	84	3,441	642	18	5	4	703	1,372	4,867
	第5類		23								23							0	23
	第6類			2								2						0	2
混在	13	22								2	24					17	17	54	
合計	68	473	800	18	64	89	1,353	7	701	86	3,509	642	18	5	4	726	1,395	4,972	

注：1 数量別の欄は、危険物施設で貯蔵または取り扱う危険物の最大数量（許可数量）を指定数量の倍数によって表したものである。

2 類別の欄の単独には、類を同じくする危険物のみを貯蔵または取り扱っている危険物施設の数、混在には、類を異にする危険物を貯蔵または取り扱っている危険物施設の数に記載。

第3表 危険物施設に対する立入検査状況

平成20年4月1日から
平成21年3月31日まで

危険物施設の別 消防(局)本部名		製 造 所 (A)	貯 蔵 所							取 扱 所					合 計 (A+B+C)		
			屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	小 計 (B)	給 油 取 扱 所	第 一 種 販 売 取 扱 所	第 二 種 販 売 取 扱 所	移 送 取 扱 所		一 般 取 扱 所	小 計 (C)
福 井 市	検査施設数	17	54	162	23	177	1	194	16	627	151			1	169	321	965
	延回数	45	54	177	23	210	1	218	16	699	225			2	206	433	1,177
大 野 市	検査施設数	1	4	14		27		31		76	23				15	38	115
	延回数	2	4	18		27		31		80	23				15	38	120
勝 山 市	検査施設数		4	6	1	26		23	2	62	18				8	26	88
	延回数		4	6	1	29		23	2	65	18				8	26	91
永 平 寺 町	検査施設数		8	5	2	27		13		55	9				14	23	78
	延回数		8	5	2	27		13		55	9				14	23	78
嶺北消防組合	検査施設数	23	60	147	7	154		131	19	518	79			2	148	229	770
	延回数	23	60	147	7	154		131	19	518	79			2	148	229	770
鯖江・丹生消防組合	検査施設数	5	15	61		22		61	8	167	19	1			37	57	229
	延回数	11	15	61		22		70	8	176	19	1			37	57	244
南越消防組合	検査施設数	11	5	21	1	16		67		110	27				56	83	204
	延回数	11	5	21	1	16		76		119	27				63	90	220
敦賀美方消防組合	検査施設数		3	23		4		57		87	28				13	41	128
	延回数		3	23		4		57		87	28				13	41	128
若狭消防組合	検査施設数	1	17	28	3	58	1	27	2	136	38	1			40	79	216
	延回数	2	18	30	3	66	2	39	2	160	45	3			44	92	254
合 計	検査施設数	58	170	467	37	511	2	604	47	1,838	392	2		3	500	897	2,793
	延回数	94	171	488	37	555	3	658	47	1,959	473	4		4	548	1,029	3,082

注：1 検査施設数の欄は、立入検査を行った施設数を危険物施設の区分ごとに記載。
2 延回数の欄は、立入検査を行った延回数を危険物施設の区分ごとに記載。

第4表の1 容量別屋外タンク貯蔵所数

平成21年3月31日現在

消防(局)本部名	福	大	勝	永	嶺	鯖	南	敦	若	合
容量別	井	野	山	平	北	江	越	賀	狭	計
	市	市	市	町	消	・	消	美	消	
					防	丹	防	方	防	
					組	生	組	消	組	
					合	消	合	防	合	
						防		組		
						組		合		
						合				
100kl未満	148	32	31	5	120	60	112	70	39	617
100kl～500kl未満	15		1		19	22	13	25	6	101
500kl～1,000kl未満	5				4	1		8		18
1,000kl～5,000kl未満					21			8		29
5,000kl～10,000kl未満					2					2
10,000kl～50,000kl未満										0
50,000kl～100,000kl未満					3					3
100,000kl以上	20				10					30
合 計	188	32	32	5	179	83	125	111	45	800

第4表の2 品名別屋外タンク貯蔵所数

平成21年3月31日現在

品名別	第4類										第4類以外の類(B)	合 計 (A+B)
	原	ナ	ガ	灯	軽	重	第4	ア	そ	小		
容量別	油	フ	ソ	油	油	油	石	ル	の	計		
		サ	リ				油	コ	他	(A)		
			ン				類	ール				
								類				
100kl未満				80	29	235	24	55	192	615	2	617
100kl～500kl未満				3	16	49	9		24	101		101
500kl～1,000kl未満	3		1		1	10			3	18		18
1,000kl～5,000kl未満			6	3	4	9			7	29		29
5,000kl～10,000kl未満				2						2		2
10,000kl～50,000kl未満										0		0
50,000kl～100,000kl未満						3				3		3
100,000kl以上	30									30		30
合 計	33	0	7	88	50	306	33	55	226	798	2	800

第5表 危険物取扱者試験実施状況

区 分 種 別		平成17年度 合格 率 (%)	平成18年度 合格 率 (%)	平成19年度 合格 率 (%)	平成20年度		
					受験者数 (人)	合格者数 (人)	合 格 率 (%)
甲	種	26.6	24.3	27.9	193	54	28.0%
乙	第 1 類	57.8	66.2	58.1	400	254	63.5%
	第 2 類	58.8	72.4	68.1	345	218	63.2%
	第 3 類	60.8	63.6	63.5	355	214	60.3%
	第 4 類	29.9	35.8	38.5	3,251	1,182	36.4%
	第 5 類	63.4	72.6	65.8	318	206	64.8%
	第 6 類	57.6	63.3	62.5	402	279	69.4%
	小 計	42.2	47.6	47.7	5,071	2,353	46.4%
丙	種	53.9	63.5	61.2	775	412	53.2%
合	計	43.5	49.2	48.8	6,039	2,819	46.7%

第6表 危険物取扱者保安講習実施状況

区 分 講習種別		平成17年度 受講者数 (人)	平成18年度 受講者数 (人)	平成19年度 受講者数 (人)	平成20年度	
					受講者数 (人)	講習実施回 数 (回)
給 油 取 扱 所		449	428	425	436	7
石 油 コ ン ビ ナ ー ト		32	21	28	33	1
そ の 他		1,120	1,072	1,212	1,100	9
合	計	1,601	1,521	1,665	1,569	17

- 注：1 「給油取扱所」は、給油取扱所において危険物の取扱作業に従事している危険物取扱者を対象とした講習種別である。
- 2 「石油コンビナート」は、石油コンビナート等災害防止法上の特定事業所における危険物施設において危険物の取扱作業に従事する危険物取扱者を対象とした講習種別である。
- 3 「その他」は、「給油取扱所」および「石油コンビナート」以外の危険物施設において危険物の取扱作業に従事する危険物取扱者を対象とした講習種別である。

2. 危険物施設の火災・漏えい事故等

- (1) 過去5年間における危険物の災害事故発生件数は、平成18年が9件と最も多い。
 (2) 過去5年間の危険物施設別の災害事故発生件数は、給油取扱所と一般取扱所での事故が10件と最も多い。

第7表 過去5年間の危険物施設における災害事故発生件数

年	危険物施設の別 内訳	製 造 所 (A)	貯 蔵 所							取 扱 所					そ の 他 (D)	合 計 (A+B+C+D)	
			屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	小 計 (B)	給 油 取 扱 所	第 一 種 販 売 取 扱 所	第 二 種 販 売 取 扱 所	移 送 取 扱 所			一 般 取 扱 所
平成16年	火災								0					3	3		3
	漏えい								2	2					0		2
	その他								0						0		0
平成17年	火災								0						0		0
	漏えい								1	1	1			1	2		3
	その他								0	2					2		2
平成18年	火災								0					4	4		4
	漏えい					1			2	3	1			1	2		5
	その他								0						0		0
平成19年	火災								0					1	1		1
	漏えい			1		1			2						0		2
	その他								0	2					2		2
平成20年	火災								0						0		0
	漏えい								1	1	2				2		3
	その他								0	2					2		2
火災計		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8	8	0	8
漏えい計		0	0	1	0	2	0	6	0	9	4	0	0	2	6	0	15
その他計		0	0	0	0	0	0	0	0	6	0	0	0	0	6	0	6
総計		0	0	1	0	2	0	6	0	9	10	0	0	10	20	0	29

注：1 危険物施設の別の「その他」には、危険物運搬中の事故または無許可の危険物施設など、許可を受けている危険物施設以外での事故件数を記載。

第6章 消防の概要

1 消防の組織〈消防機関と人員〉

昭和23年消防組織法施行後、市町村消防の原則が確立され、昭和48年7月1日大野地区消防組合が発足したことにより、県下全域にわたり消防の常備化が実現した。消防吏員は平成21年4月1日現在で1,183名である。

また、消防団員数は平成21年4月1日現在で5,480名であるが、近年の社会経済情勢の変化の影響を受けて、団員数の減少、サラリーマン団員の増加等の課題に直面しており、消防団の充実強化を一層推進することが必要である。

2 消防施設

(1) 消防機械

消防機械の保有状況は第8表および第9表のとおりであるが、特に近年の救急需要の増加に伴い、各消防本部とも高規格救急自動車の導入を推進しており、それにより高度な救急処置を実施することができ、救命率の向上を図っている。

(2) 消防水利

消防水利は、火災鎮火のためには消防機械とともに重要不可欠なものである。

そのため消防に必要な水利の確保と管理のため「消防水利の基準」が定められ、その基準に適合したものを消防水利とし、消防水利には消火栓、防火水槽、プール等の人工水利と河川等の自然水利があり、その保有状況は第11表のとおりである。

3 民間防火組織

(1) 幼年消防クラブ

幼年消防クラブは、幼年期における防火教育の重要性、防火活動を通じての正しい社会的態度の養成の必要性などの観点からはじめられたもので、幼稚園、保育園の指導者を中心に消防機関の協力を得て幼年消防活動を行うことにより、父母兄弟や近隣住民に対する防火思想の普及も効果的に図られている。

(2) 少年消防クラブ

少年消防クラブは、少年のころから火災予防に関する知識を身に付け、学校や各家庭における火災防止を図るとともに、火に関する諸原理を実際に即して勉強し、学校教育としての社会科、理科および家庭科の学習の補助を目的とするものであって、昭和25年に少年消防クラブ取扱要綱が制定され、続いて昭和28年に「全国少年消防クラブ運営指導協議会」（会長：消防庁長官）が設けられ、今日に至っている。

(3) 婦人防火クラブ

婦人防火クラブは、家庭において火を使用する機会の多い婦人を対象に、火災予防の知識を養うことが必要であることから、任意に結成されたものであり、消防職団員の指導をもとに各家庭の防火診断、火災の初期活動等、婦人による防火活動は重要な役割を果たしている。

4 表 彰

消防職員または消防団員の士気高揚を図るとともに、地域住民の消防に対する正しい認識と円滑な協力援助関係を確立するため、消防に関して功労のあった消防団員、消防機関その他の団体または個人に対し、各種表彰を行っている。

また、昭和58年より新たに県知事の定例表彰の中で、30年以上勤続の消防団員の配偶者等も表彰することにした。

第1表 消防職団員数の推移(各年4月1日現在)

区分	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40	41	42	43	44	45
消防職員数	150	163	203	201	231	227	262	257	268	293	328	351	354	372	381	421	461	521
消防団員数	11,835	10,701	8,487	8,275	8,091	7,342	7,174	7,147	7,118	6,744	6,759	6,731	6,751	6,754	6,491	6,388	6,303	6,191

46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	平成元	2
594	693	743	785	785	832	851	872	895	922	937	950	974	974	982	982	983	999	1,009	1,010
6,019	5,814	5,703	5,647	5,635	5,633	5,623	5,629	5,616	5,549	5,623	5,616	5,608	5,588	5,549	5,545	5,485	5,471	5,453	5,437

3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
1,032	1,052	1,090	1,101	1,119	1,141	1,162	1,169	1,183	1,186	1,190	1,188	1,190	1,193	1,192	1,190	1,189	1,184	1,183
5,488	5,492	5,497	5,519	5,502	5,533	5,523	5,518	5,497	5,499	5,483	5,460	5,436	5,439	5,442	5,406	5,411	5,411	5,480

第2表 消防機関の現況

区 分		平成20年4月(A)	平成21年4月(B)	増減(B-A)
消防本部・署	消防本部数	9	9	0
	消防署数	20	20	0
	出張所数	31	31	0
	消防職員数	1,184	1,183	△1
消防団	消防団数	18	18	0
	分団数	225	234	9
	消防団員数	5,411	5,480	69

第3表 消防の概況

平成21年4月1日現在

区分	消防本部・署所										消防団				消防水利			基地局および固定局	移動局	
	設置別		消防署数	出張所数	（実働員数）	自普通消防ポンプ数	自水槽付消防ポンプ数	消防団数	分団数	消防団常備部数	団員数(実員)		自普通消防ポンプ数	付小型積載車	い車両に積載しての	消火栓（公設）	防火水槽			
	消防本部のみ設置	消防本部署を併設									計	常勤					非常勤			4
消防(局)本部名																				
福井市	○		4	16	355	22	3	1	53		896	24		42	9,185	804	32	9	133	
大野市		○	1	1	53	4		1	9		394	9		10	384	248	27	4	36	
勝山市		○	1		37	2	1	1	12		292	3		27	245	190	8	2	42	
永平寺町		○	1	2	37	3	1	1	10		242	10		2	168	240	10	3	27	
嶺北消防組合		○	5	1	192	9	4	2	36		743	36			1,384	1,159	132	6	106	
鯖江・丹生消防組合		○	1	4	108	6	1	2	37		560	30		3	1,608	867	50	3	68	
南越消防組合		○	3	2	142	6	4	3	30		748	23		2	2,603	675	41	14	130	
敦賀美方消防組合		○	3	1	139	4	4	3	18		720	24		17	1,206	211	175	3	110	
若狭消防組合		○	1	4	120	6	3	4	29		885	9		77	1,025	487	68	5	78	
計	1	8	20	31	1,183	62	21	18	234	0	5,480	168	149	180	17,808	4,881	543	49	730	

第4表 階級別消防職員数

区分	消防(局)本部名													条 例 定 数		
	消防職員(美員)										その他の職員					
	計 (A) + (B) (C)	うち女性	消防 司 監	消防 正 監	消防 監	消防 司 令 長	消防 司 令	消防 司 令 補	消防 士 長	消防 副 士 長	消 防 士	小 計 (B)	事 務 職 員		技 術 職 員	単 純 勞 務 職 員
福井市	364	5	1	3	19	72	94	87	47	32	355	9	()	()	9	367
大野市	54	1	()	()	5	7	13	13	5	9	53	1	()	()	1	55
勝山市	37	1	()	()	5	5	5	6	6	9	37	()	()	()	0	37
永平寺町	37	0	()	()	4	9	5	10	5	3	37	()	()	()	0	45
嶺北消防組合	196	4	1	()	12	41	36	42	28	31	192	4	()	()	4	206
鯖江・丹生消防組合	110	3	()	()	4	19	23	28	15	18	108	2	()	()	2	112
南越消防組合	145	4	()	()	15	31	39	38	9	9	142	3	()	()	3	145
敦賀美方消防組合	144	3	()	()	12	25	24	33	12	29	139	5	()	()	5	141
若狭消防組合	121	1	()	()	7	12	37	15	20	28	120	1	()	()	1	120
計	1,208	22	0	14	83	221	276	272	147	168	1,183	25	0	0	25	1,228
			()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()	()

注: 下段の()は、女性職員の内数

第5表 階級別非常勤消防団員数

平成21年4月1日現在

階級別 消防(局)本部	合計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	条例定数
福井市	896 (14)	5 ()	4 ()	52 ()	52 ()	83 ()	92 (1)	608 (13)	1,011
大野市	394 (14)	1 ()	2 ()	9 ()	10 ()	36 (1)	54 (2)	282 (11)	400
勝山市	292 (22)	1 ()	2 ()	12 ()	12 ()	25 (1)	34 (2)	206 (19)	299
永平寺町	242 (6)	1 ()	3 ()	12 ()	11 ()) ()	34 (1)	181 (5)	260
嶺北消防組合	743 (27)	2 ()	8 ()	36 ()	52 ()	5 (2)	67 (3)	573 (22)	773
鯖江・丹生消防組合	560 (9)	2 ()	5 ()	37 ()	33 ()) ()	81 ()	402 (9)	607
南越消防組合	748 (8)	3 ()	9 ()	30 ()	30 ()) ()	78 ()	598 (8)	841
敦賀美方消防組合	720 (0)	3 ()	4 ()	18 ()	18 ()	51 ()	85 ()	541 ()	720
若狭消防組合	885 (0)	4 ()	6 ()	29 ()	21 ()	58 ()	98 ()	669 ()	894
計	5,480 (100)	22 (0)	43 (0)	235 (0)	239 (0)	258 (4)	623 (9)	4,060 (87)	5,805

注: 下段の()は、女性団員の内数

第6表 年齢別消防吏員・消防団員数

平成21年4月1日現在

年齢別 消防(局)本部名	消 防 吏 員										消 防 団 員													
	(A)のうち										(C)のうち													
	18歳 ～ 19歳	20歳 ～ 24歳	25歳 ～ 29歳	30歳 ～ 34歳	35歳 ～ 39歳	40歳 ～ 44歳	45歳 ～ 49歳	50歳 ～ 54歳	55歳 ～ 以上	年齢合計 (B)	平均年齢 (B) (A)	18歳 ～ 19歳	20歳 ～ 24歳	25歳 ～ 29歳	30歳 ～ 34歳	35歳 ～ 39歳	40歳 ～ 44歳	45歳 ～ 49歳	50歳 ～ 54歳	55歳 ～ 59歳	60歳 ～ 64歳	65歳 ～ 以上	年齢合計 (D)	平均年齢 (D) (C)
福井市	2	19	25	52	48	45	46	62	56	15,127	42.6	4	7	36	96	113	148	152	142	119	75	4	40,809	45.5
大野市		4	6	6	10	7	6	10	4	2,138	40.3	1	6	15	50	51	54	63	69	69	13	3	17,781	45.1
勝山市		5	2	7	10	2	5	2	4	1,418	38.3		2	16	40	43	32	63	46	40	10		12,967	44.4
永平寺町		2	2	11	5	3	4	4	6	1,490	40.3		11	9	45	44	44	39	25	17	8		10,004	41.3
嶺北消防組合	5	16	17	29	37	21	12	17	38	7,676	40.0	2	8	37	100	157	141	128	96	50	22	2	31,496	42.4
鯖江・丹生消防組合	2	12	11	23	21	6	10	10	13	4,082	37.8		12	44	115	173	100	63	26	20	6	1	21,586	38.5
南越消防組合		10	8	27	25	10	19	15	28	5,893	41.5		5	33	88	135	146	121	100	88	28	4	32,845	43.9
敦賀美方消防組合	1	15	24	31	13	5	7	17	26	5,385	38.7		19	108	179	140	78	60	58	41	27	10	27,950	38.8
若狭消防組合	2	15	11	14	16	8	16	9	29	4,870	40.6	1	20	102	258	251	148	82	19	4			32,122	36.3
計	1,183	12	98	106	200	185	107	125	146	48,079	40.6	8	90	400	971	1,107	891	771	581	448	189	24	227,580	41.5

注:18歳～19歳の欄は18歳未満含む。

第7表 在職年数別消防吏員および消防団員数

平成21年4月1日現在

年数別 消防(局)本部名	消 防 団 員								消 防 団 員											
	消 防 吏 員				常 勤				非 常 勤				常 勤				非 常 勤			
	合 計	5 年 未 満	5 10 年 以 上 未 満	10 15 年 以 上 未 満	15 20 年 以 上 未 満	20 25 年 以 上 未 満	25 30 年 以 上 未 満	30 年 以 上	合 計	5 年 未 満	5 10 年 以 上 未 満	10 15 年 以 上 未 満	15 20 年 以 上 未 満	20 25 年 以 上 未 満	25 30 年 以 上 未 満	30 年 以 上				
福 井 市	355	28	27	32	49	32	51	136	896	243	162	141	119	98	65	68				
大 野 市	53	6	5	7	8	6	8	13	394	102	64	58	59	42	50	19				
勝 山 市	37	6	3	6	7	5	5	5	292	63	60	50	51	37	17	14				
永 平 寺 町	37	2	3	7	9	3	3	10	242	85	57	52	28	16	3	1				
嶺 北 消 防 組 合	192	28	18	22	37	19	16	52	743	206	150	149	107	73	41	17				
鯖 江 ・ 丹 生 消 防 組 合	108	18	10	24	14	7	8	27	560	158	162	117	70	42	7	4				
南 越 消 防 組 合	142	17	7	24	23	12	11	48	748	173	148	142	135	87	40	23				
敦 賀 美 方 消 防 組 合	139	25	20	19	20	6	4	45	720	171	236	145	78	54	19	17				
若 狭 消 防 組 合	120	17	12	15	13	7	11	45	885	334	253	163	80	36	18	1				
計	1,183	147	105	156	180	97	117	381	5,480	1,535	1,292	1,017	727	485	260	164				

第8表 消防ポンプ自動車等現有数(消防本部・署)

平成21年4月1日現在

区分	消防本部・署 現有													その他車両								
	普通消防ポンプ自動車	水槽付消防ポンプ自動車	はしご付消防ポンプ自動車(ポンプ付でないものを含む)	はしご付消防ポンプ自動車(ポンプ付でないものを含む)	消防ポンプ自動車	大型高所放水車	泡原液搬送車	化学消防ポンプ自動車	指揮工作車	救助車	照明車	小型動力ポンプ付積載車	小型動力ポンプ		広報車	資機材搬送車	救急自動車	水槽車	支援車	人員搬送車	防炎指導車	
消防(局)本部名																						
福井市消防局	22	3	1	1	2	1	3	5	2				7	5	4	10 (5)		1				5
大野市消防本部	4		1				1	1	1				8	2	2	4 (2)						
勝山市消防本部	2	1	1						1					1	1	3 (2)						1
永平寺町消防本部	3	1						2	1				3	1	1	3 (2)						2
嶺北消防組合	9	4		2			1	5	4	1			7	3	5	9 (8)					1	4
鯖江・丹生消防組合	6	1				1		2	2				7	1	1	6 (6)	1		1		2	
南越消防組合	6	4	1	1			2	4	3					6	4	8 (6)	1	1				
敦賀美方消防組合	4	4	1			1	2	8	2				3	1		5 (5)	1	1	2			2
若狭消防組合	6	3		1			1	1	1				6	2	1	6 (5)						4
計	62	21	3	2	2	3	16	28	16	1	0	34	28	19	54 (41)	3	3	3	3	3	18	

注:救急自動車の()書きは高規格救急自動車で内数。

第9表 消防ポンプ自動車等現有数（消防団）

平成21年4月1日現在

種別 消防(局)本部名	消防団現有			
	普通消防ポンプ自動車	水槽付消防ポンプ自動車	小型動力ポンプ	
			小型動力ポンプ付積載車	小型動力ポンプ車両に積載していないもの
福井市	24			42
大野市	9		22	10
勝山市	3		10	27
永平寺町	10		16	2
嶺北消防組合	36		11	
鯖江・丹生消防組合	30		10	3
南越消防組合	23		19	2
敦賀美方消防組合	24		25	17
若狭消防組合	9		36	77
計	168	0	149	180

第10表 化学消火薬剤備蓄状況

平成21年4月1日現在

種別	計		化学消火剤種別															
	(A)	(B)	たん白系		合成界面活性剤	水成膜泡消火薬剤	水溶性液体用泡消火薬剤 (耐アルコール用)	粉末(kg)										
	(kg) (ア)～(オ)	(kg) (カ)～(ケ)	3%型 (kl) (ア)	6%型 (kl) (イ)	(kl) (ウ)	(kl) (エ)	(kl) (オ)	(カ)	(キ)	(ク)	(ケ)							
消防(局)本部名																		
福井市	22.23	0.00	17.45	0.39	3.30	0.75	0.34											
大野市	1.63	0.00			1.63													
勝山市	0.74	0.00			0.74													
永平寺町	0.46	0.00			0.46													
嶺北消防組合	30.22	200.00	1.10		17.80	2.68	8.64					200.00						
鯖江・丹生消防組合	2.01	150.00	2.01															
南越消防組合	4.39	0.00			1.59	2.80												
敦賀美方消防組合	4.35	0.00	0.86		2.09	1.40												
若狭消防組合	1.02	0.00				1.02												
計	67.05	350.00	21.42	0.39	27.61	8.65	8.98	0.00	0.00	350.00	0.00							

第11表 消防水利の状況

平成21年4月1日現在

種別	計	消火栓		小計(C)(D)+(E)				公設(D)				私設(E)				その他										
		小計	公設	私設	防火水槽				防火水槽				井戸	井戸	井戸	井戸	河川	溝	湖	沼	池	その他				
					100	60	40	20	100	60	40	20											100	60	40	20
(A)	(B)	(C)	(D)	(E)	(F)	(G)	(H)	(I)	(J)	(K)	(L)	(M)	(N)	(O)	(P)	(Q)	(R)	(S)	(T)	(U)	(V)	(W)				
消防(局)本部名																										
福井市	10,021	9,185	9,185		31	8	765	32	0	31	8	765	32													
大野市	687	384	384		2	4	242	27	28		1	185	17	28												
勝山市	443	245	245		3	1	186	8	0	3	1	186	8													
永平寺町	418	168	168		1	18	221	10	0	1	18	221	10													
嶺北消防組合	2,675	1,384	1,384		12	48	1,099	132	0	9	45	916	87													
鯖江・丹生消防組合	2,525	1,608	1,608		23	12	832	50	0	15	10	820	50										1			
南越消防組合	3,319	2,603	2,482	121	6	18	651	41	0	6	18	639	39													
敦賀美方消防組合	1,655	1,206	1,206		5	9	197	175	63	5	7	182	171	63												
若狭消防組合	1,580	1,025	1,025		1	7	479	68	0	1	3	466	66										11			
計	23,323	17,808	17,687	121	84	125	4,672	543	91	71	111	4,380	480	91	13	14	292	63	0	267	73	6	158	18	0	12

第12表 消防機関の出動状況

平成20年中

区分	種別	県計		火災 (ア)	風水害 等の 災害 (イ)	演習 訓練 (ウ)	広報 指導 (エ)	警防 調査 (オ)	火災 原因 調査 (カ)	特別 警戒 (キ)	捜索 (ク)	予防 査察 (ケ)	誤報等 (コ)	その他 (サ)
		(ア)~(サ)	(ア)											
消防 本部 ・ 署 所	出動回数	24,159	264	13	3,327	2,883	4,948	240	832	22	9,657	46	1,927	
	出動延人数	81,452	3,806	39	11,263	23,356	12,556	1,399	1,947	93	22,038	411	4,544	
消防 団	出動回数	1,904	167	3	662	179	19	0	192	4	0	17	661	
	出動延人数	44,494	4,566	35	23,034	2,129	340	0	5,531	109	0	133	8,617	

第13表 消防吏員・団員の公務による死傷者数

平成20年中

区分	種別	県計		火災 (ア)	救急 業務 (イ)	風水害 等の 災害 (ウ)	演習 訓練 (エ)	特別 警戒 (オ)	捜索 (カ)	その他 (キ)
		(ア)~(キ)	(ア)							
消防 吏員	死者	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	負傷者	22	1	1	1	13	0	0	0	6
消防 団	死者	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	負傷者	7	1	0	0	6	0	0	0	0

第14表 火災通報施設等の現況

平成21年4月1日現在

区分	火災報知機			テレビ 監視装置 (基)	望 楼		電 話				救急指令装置	
	受信機 (基)	発信機			小計 (ウ)+(エ) (基)	24時間 監視を している (ウ) (基)	その他 (エ) (基)	火災報知 専用電話 (オ) (回線)	消防機関にあるもの		救急 指令 専用	消防 指令 装置と 併用
		小計 (ア)+(イ) (基)	公衆用 (ア) (基)						自衛用 (イ) (基)	消防電話 回線 (カ) (回線)		
消防(局)本部名												
福井市	0			0			18	99	2,875	38		1
大野市	0			0			13	2	5	23		
勝山市	0			0			10			7		
永平寺町	0			0			12	1	15	9		
嶺北消防組合	0			0			21			20		1
鯖江・丹生消防組合	0			0			19			27		1
南越消防組合	0			0			16	2	6	29		
敦賀美方消防組合	0			0			7			34		
若狭消防組合	0			0			12	2	0	8		
計	0	0	0	0	0	0	128	106	2,901	195	0	3

第15表 無線通信施設の現況

平成21年4月1日現在

種別 消防(局)本部名	消防・救急業務用無線												
	固定局			基地局および携帯基地局						航空局	移動局		
	局数		局 その 他の 電波 の 数	局数		電波の数				局 数	陸 上 移 動 局 数	携 帯 局 数	そ の 他
	多 重	そ の 他		基 地 局	携 帯 基 地 局	全 国 共 通 波	県 内 共 通 波	その他					
						単 信 波	複 信 波						
福井市	2			7		3	1	3	1		133		
大野市		1	1	3		1	1	1			36		
勝山市		1	1	1			1	2			42		
永平寺町				3		1	1				27		
嶺北消防組合				6		3	1	3			59	47	
鯖江・丹生消防組合				3		1	1	2	1		68		
南越消防組合		7	1	7		3	1	2			85	45	
敦賀美方消防組合				3		3	1	1			110		
若狭消防組合				5		1	1	1			33	45	
計	2	9	3	38	0	16	9	15	2	0	593	137	0

第16表 幼年消防クラブの現況

平成21年5月1日現在

種別	組織別クラブ数					組織別クラブ員数					指導者数					
	計	幼稚園 保育園 単位	学校 単位	市町村 単位	地区 単位	その他	計	幼稚園 保育園 単位	学校 単位	市町村 単位	地区 単位	その他	計	幼稚園 保育園 単位	学校 単位	その他
消防(局)本部名																
福井市	2	2					54	54					2	2		
大野市	20	20					1,080	1,080					0			
勝山市	13	13					568	568					158	158		
永平寺町	10	10					759	759					69	69		
嶺北消防組合	60	60					3,798	3,798					60	60		
鯖江・丹生消防組合	42	42					1,770	1,770					125	125		
南越消防組合	50	50					1,059	1,059					50	50		
牧賀美方消防組合	37	37					2,836	2,836					37	37		
若狭消防組合	4	4					73	73					8	8		
計	238	238	0	0	0	0	11,997	11,997	0	0	0	0	509	509	0	0

第17表 少年消防クラブの現況

平成21年5月1日現在

種別	組織別クラブ数					組織別クラブ員数					指導者数					
	計	学校単位		市町村単位	地区単位	その他	計	学校単位		市町村単位	地区単位	その他	学校単位		計	
		小学校	中学校					小学校	中学校				小学校	中学校		
消防(高)本部名																
福井市	50	50					2,501	2,501						89	89	
大野市	17	12	5			329	419	90						12	17	5
勝山市	12	3		4	5	90	578			78	410		6	24		18
永平寺町	7	7				139	139						21	21		
嶺北消防組合	29	29				751	751						32	32		
鯖江・丹生消防組合	20	20				2,808	2,808						70	70		
南越消防組合	21	21				922	922						21	21		
敦賀美方消防組合	14	14				324	324						14	14		
若狭消防組合	12	12				638	638						24	24		
計	182	168	5	4	5	9,080	9,080	90	0	78	410		289	312	5	18

第18表 婦人防火クラブの現況および活動状況

平成21年4月1日現在

種別	合計		周囲の状況						活動状況別組織数			
	組織数 (ア)+(イ)+(ウ)+(エ)	人員 (カ)+(キ)+(ク)+(ケ)	市街地		農山村地域		漁村地域		消火活動を行う	(a)	(b)	(a)(b)は行わず、予防の啓蒙活動を行っている
			組織数 (ア)	人員 (カ)	組織数 (イ)	人員 (キ)	組織数 (ウ)	人員 (ク)				
消防(局)本部名												
福井市	22	1,571	8	520	11	555	3	496	12			10
大野市	13	298			13	298			9	1		3
勝山市	13	445	4	265	9	180			12			1
永平寺町	3	1,185	1	590							2	3
嶺北消防組合	2	652	2	652								2
鯖江・丹生消防組合	22	2,659	4	1,225	15	536	3	898	11			11
南越消防組合	25	265	14	135	11	130			25			
敦賀美方消防組合	78	3,586	16	2,314	51	1,117	11	155	70		8	
若狭消防組合	21	337			12	246	9	91	21			
計	199	10,998	49	5,701	122	3,062	26	1,640	160	9		30

第19表 消防表彰受賞状況

種 類		年 度											
		10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
叙 勲		7	11	10	10	10	15	22	19	19	21	23	
藍 綬 褒 章											4		
消 防 庁 長 官 表 彰	功 勞 章	2	2	2	2	2	1	2	2	1	2	2	
	永年勤続功労章	19	19	18	19	19	16	19	21	21	20	20	
	表 彰 旗		1	1	1								
	竿 頭 綬		2	1									
	消防団 地域 活動	消 防 団				1	1			1	1		
		事 業 所						1				1	
	少年 消防 クラブ	表 彰 旗			1			1			1		
		表 彰 楯	1		1		1	1		2		1	2
		指 導 者											
	福 井 県 知 事 表 彰	功 勞 章	38	34	39	38	38	39	37	38	40	40	40
永年勤続精績章		129	124	114	144	114	112	119	137	129	117	154	
銀 杯		30 年 以 上											
		退職10~15年未満	69	77	77	74	85	64	63	66	59	58	66
感 謝 状		退 職 幹 部	9	9	9	25	22	19	10	30	14	23	23
		人 命 救 助 そ の 他											
	夫 人 表 彰	31	22	23	27	31	30	19	20	27	29	26	
竿 頭 綬	特 別 功 勞 章												
								7					

第7章 消防教育訓練

1 消防学校の概要

(1) 沿革

昭和34年7月16日 福井市水越町に福井県消防学校設置
 昭和47年11月1日 福井市合谷町へ移転。
 平成8年4月1日 福井市大畑町へ再移転、現在に至る。

(2) 施設概要

ア 所在地等 (ア) 所在地 福井市大畑町97-21-
 (イ) 敷地面積 40,759.02㎡

イ 建物工作物等

建物構造及び規模

・ 敷地面積…………… 40,759.02㎡ ・ 建物延面積…………… 8,082.61㎡

名称	規模・構造	延べ面積(㎡)	内 容
教育管理棟 宿泊施設(3階)	RC造3階	3,249㎡	1階 校長室 講師控室 職員室 会議室 防災倉庫 2階 普通教室(60人)(40人) 談話室 図書室 視聴覚室 理化学室(各種実習室併設) 等 3階 寮室(20室) トレーニングルーム 娯楽室
体育館	鉄骨造2階建	2,061.25㎡	1階 食堂 学生ホール 和室 アリーナ 2階
雨天訓練場	鉄骨平屋建	1,100㎡	訓練場(救助、ポンプ操法訓練施設) 訓練資器材庫 訓練車両庫
訓練塔(主)	SRC造 地下1階建 地上8階建	667.05㎡	立坑訓練室 耐煙迷路室 消火設備実験室 垂直救助訓練 水平ロープ渡過 ブリッジ救出訓練施設 放水訓練室 水平救助・担架吊り下げ救出訓練施設 梯子車注水訓練室 積載梯子上救出訓練施設 梯子車進入訓練室 高所活動・人命検索訓練施設 救助袋等避難器具取扱訓練室 地下火災実験室
訓練塔(補助)	鉄骨造 地上7m	A塔 70.44㎡ B塔 32.86㎡	人命救助訓練施設 引上救助訓練施設 中高層建物防御訓練施設 斜め救助訓練施設 障害突破 垂直降下訓練施設
水難訓練用プール (兼、潜水訓練)	FRP製	25m×5コース 水深1.5m～3.0m 容量630m³ 採水口4箇所(ポンプ車用)	アクアラング12基 ボンベ28本 機械室・便所(34.43㎡)
その他施設			油火災消火訓練施設(耐火レンガ造) 直径3m×高さ0.5m 防火訓練壁 幅14m×高さ4m 受水槽20㎡ 煙道訓練施設 間口1.0m×1.0m
屋外訓練場		7,800㎡(120m×65m)	1周200mグラウンド

2 教育訓練

消防職団員の各種教育訓練を第1表および第2表のように実施し、人的消防力の充実向上を図るとともに、より高度の専門的知識を修得させた。
 また、第3表のとおり消防大学校へ職員が派遣された。

第1表 平成20年度消防本部(局)別受講者数

区分	教育訓練の種類	項目	実施年月日	教育 実日数	延時間	消防本部(局)名										合計
						福井	敦賀美方	南越	岩狹	大野	勝山	鯖江丹生	流北	永平寺	その他	
消防職員	初任教育(第43期)	初級幹部科(第37期)	20.4.3~20.9.29	120	835	6	9	3	5	1	1	5	8	2	40	
			20.12.4~20.12.17	10	70	4	2	3	1	1	1	1	3	3	1	19
			20.11.13~20.11.21	7	49	4	2	3	1	1	1	1	2	3	1	18
	幹部教育	中級幹部科(第26期)	20.4.23~20.4.25	3	21	4	2	1	1	1	1	1	2	3	1	16
			20.10.30~20.11.13	10	70	4	2	3	1	1	1	1	3	3	1	19
			20.10.8~20.10.17	7	49	4	2	3	1	1	1	1	3	3	1	19
	専科教育	予防火察科(第5期)	21.3.10~21.3.24	10	70	4	2	3	1	1	1	2	3	3	1	17
			20.11.19~20.11.28	7	49	4	2	3	2	1	1	2	3	3	1	19
			21.1.6~21.1.20	10	70	4	2	3	1	1	1	1	2	3	1	18
	特別教育	火災調査科(第17期)	20.10.2~20.11.5	23	161	4	2	3	2	1	1	1	3	3	1	20
			20.10.2~20.11.5	36	252	8	5	4	3	1	1	4	4	3	2	30
			21.1.22~21.3.13	7	49	4	4	2	1	1	1	1	2	3	1	17
	特別教育	水難救助科(第13期)	20.7.15~20.7.31	12	84	3	5	2	2	1	1	2	3	3	1	20
(下記公開講座に記載)															0	
20.4.17~20.4.18			2	14	5	4	4	4	4	4	4	2	4	4	2	33
消防団員	初級幹部科	初級幹部科	20.5.22	1	6	4	3	4	5	2	2	3	3	1	27	
			20.5.25	265	1,849	66	48	44	31	17	17	42	51	16	0	332
			20.10.19	1	7	25	3	20	2	7	2	7	2	5	7	71
	中級幹部科	中級幹部科(嶺南)	20.6.1	1	7	15	3	7	4	2	2	3	5	4	1	36
			20.11.9	1	7	6	2	2	1	1	1	6	2	2	1	19
			21.2.8	1	7	9	5	1	3	4	1	3	4	3	1	25
	消防団指導員教育(日消)	消防団指導員教育(第1回)	20.11.15~20.11.16	2	12	1	3	4	4	1	1	2	2	2	1	15
			20.11.25	7	47	56	34	27	8	7	15	19	16	9	0	191
			中止	1	7	7	19	28	9	4	2	2	5	1	1	75
	少年消防クラブ員教育	少年消防クラブ員教育(第1回)	20.10.26	1	6	4	2	2	2	2	2	2	8	7	20	
			21.3.1	1	6	10	2	2	2	2	2	6	6	7	29	
			20.11.30	1	7	56	20	8	2	8	2	10	10	1	97	
	自主防災組織員教育	自主防災組織員教育(第2回)	21.2.22	1	7	38	5	5	5	12	2	2	17	8	82	
20.10.23、20.11.13			2	14									124	124		
20.10.23、20.11.13			7	47	115	21	57	11	26	10	26	10	46	17	427	
公開講座	上級幹部科	20.4.24	1	4	10	3	3	3	6	4	1	4	1	33		
		20.11.6	1	4	9	4	3	5	2	5	8	4	2	40		
		21.1.16	1	4	8	6	3	6	3	2	6	5	1	40		
公開講座	救急科	21.3.11	1	4	6	7	6	5	4	4	4	8	5	48		
		21.3.13	1	4	10	6	3	3	3	3	1	8	4	40		
		20.10.23、20.11.13	5	20	43	26	18	25	14	13	31	22	9	0	201	
公開講座合計	284	1,963	280	129	146	75	64	55	92	135	51	124	1,151			
合計	279	1,943	237	103	128	50	50	42	61	113	42	124	950			
合計	279	1,943	237	103	128	50	50	42	61	113	42	124	950			

第2表 平成20年度消防学校教育訓練実施状況

区分	項目	教育人員	教育実日数	教育時間数	担当講師別時間数				
					学校	県	消防	専門	
消防職員	初任教育(第43期)	40	120	835	586	43	162	44	
	幹部教育	初級幹部科	19	10	70	40	7	15	8
		中級幹部科	18	7	49	17	2	27	3
		上級幹部科	16	3	21	6	3	4	8
	専科教育	警防科	19	10	70	38	7	21	4
		特殊災害科	19	7	49	26	6	8	9
		予防査察科	17	10	70	17	4	49	
		危険物科	19	7	49	13	10	26	
		火災調査科	18	10	70	26	6	38	
		救助科	20	23	161	31	7	112	11
		救急科	30	36	252	10	2	73	167
	特別教育	救急救命士研修	17	7	49	2		20	27
		水難救助科	20	12	84	4		39	41
		操法指導員教育	33	2	14	2		12	
起震車操作員教育		27	1	6	6				
小計	332	265	1,849	824	97	606	322		
消防団員	初級幹部科	107	2	14	14				
	中級幹部科	69	3	21	13	6			
	消防団指導員教育(日消)	15	2	12	10	2			
	小計	191	7	47	37	8	0	0	
一般その他	自衛消防隊幹部教育	75	1	7	6	1			
	少年消防クラブ員教育(中止)								
	婦人防火クラブ員教育	49	2	12	12				
	自主防災組織員教育	179	2	14	10	4			
	市町村新規採用職員研修	124	2	14	8		6		
	小計	427	7	47	36	5	6	0	
合計	950	279	1,943	897	110	612	322		
公開講座	上級幹部科	33	1	4				7	
	警防科	40	1	4				4	
	火災調査科	40	1	4				4	
	救急科	48	1	4				4	
	予防査察科	40	1	4				4	
	公開講座合計	201	5	20	0	0	0	23	
総合計	1,151	284	1,963	897	110	612	345		

第3表 平成20年度消防大学校派遣者数

学 科	派遣者数	備 考
幹部科(第13期)	6	福井市、嶺北、鯖江・丹生、敦賀美方、若狭、消防学校
上級幹部科(第14期)	1	勝山市
新任消防長・学校長科(第72期)	1	消防学校
警防科(第5期)	1	大野市
救助科(第83期)	1	消防学校
予防科(第59期)	1	消防学校
予防科(第84期)	3	福井市、嶺北、南越
危険物科(第85期)	1	若狭
危険物科(第3期)	1	嶺北
火災調査科(第15期)	1	鯖江・丹生
NBC・特別高度救助コース(第2回)	1	消防学校
航空隊長コース(第4回)	1	防災航空事務所
防災実務管理コース(第7回)	2	福井市、嶺北
自主防災組織育成コース(第4回)	3	福井市、嶺北、消防学校
合計	23	